

## ◆ 出展製品

特許技術による画期的な補聴システムソリューション  
『iEar (アイイヤー)』シリーズ



## ◆ 出展製品の概要・特徴

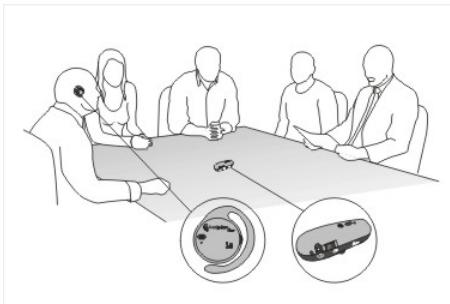
従来の補聴器ではスピーカーとマイクロфонが一体化しているために特に騒音が多い環境においてはハウリング、ノイズが発生し音声が聞き取りにくくなる問題があった。Auriplex 社では独自に開発した FM 電波をベースとする超省電力ワイヤレスシステムを採用することによりマイクロфонを別体としシグナル対ノイズ比を改善し大幅にノイズを軽減することに成功した。このシステムの特徴・優位性は以下の通りである。

- マイクにズームイン機能設定し特定の音源に焦点を当てることができる。
- 「T」モード付帯機種であれば従来の補聴器でも iEar トランスミッターとの相互使用可能
- 大学研究所との共同開発による特許、セミ・アクティブ電波システム（超省電力ワイヤレスシステム）およびアナログからデジタルへの変換技術を中心とする独自周辺特許技術を採用することにより将来的な補聴ハードウェアの超小型化、アプリケーションの拡大、低価格化が可能
- 充電式内蔵バッテリー搭載
- 磁気誘導ループシステム対応
- 将来的にワイヤレス技術を共用（Bluetooth と同様の公開プラットフォーム化）することによって他の通信・オーディオ機器（携帯電話、MP3 プレーヤー、PC など）とワイヤレス接続することで音楽を聴いたり会話をしたりすることが可能
- よりワイヤレス・ハンズフリー・ヘッドセットに近いデザインが可能となり、従来の補聴器のイメージを払拭することが可能
- 使用者に応じたカスタムメード対応の必要がない

## ため安価

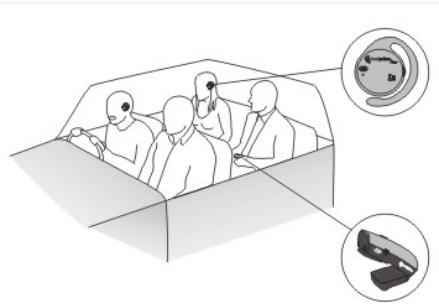
### 『アイイヤーの便利な場面』

#### 会議の時に



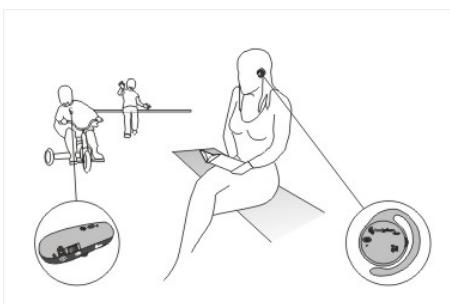
アイイヤーの送信機をテーブルの上に置いておけば、会議の時間を無駄にしません

#### ドライブの時に



騒音の中でも周りの人の話が聞こえます

#### 公園で



離れていても声が聞こえます

### ◆ 産業交流展への出展の目的

技術開発、製品量産化をメインとしたパートナーの選定

### ◆ ターゲットとする企業

Auriplex 社は創業まもなく新しいコンセプトを盛り込んだ iEar を始めて製品化した。今後の商品 (iEar プラス、iEar Pro) の量産化、技術開発、小型化、マーケティング、事業拡張を考える上で日本の補聴器マーケットにシェアを持つ専門メーカーとのパートナーシップの可能性を探りたい。

アイイヤー 受信器



送信機



キャリーケース



### ◆ 代表者より日本の皆様へのメッセージ

Auriplex は画期的なワイヤレス特許技術を利用し他のポータブルオーディオ機器との互換性、接続性を確立することでワイヤレスオーディオの楽しみを提供し、従来の補聴器の限界と既成観念を打ち破ることによって生活向上させることに熱意を捧げます。

### Auriplex Limited

オーリプレックス・リミテッド

23 Cambridge Science Park, Milton Road,

Cambridge CB4 0EY, United Kingdom

Tel : +44 (0)1223 437005

Fax : +44 (0)1223 437010

[www.auriplex.com](http://www.auriplex.com)

#### 代表者及びコンタクト先 :

Abol Chizari アボル・チザーリ

Managing Director 社長

e-mail : [Abol.chizari@auriplex.com](mailto:Abol.chizari@auriplex.com)

創立年 : 2005 年

資本金 : 約 50 万ポンド

売上高 : 現在事業開始につきミニマム  
(数万ポンド)

従業員数 : 5 名